



新緑が目に見え、すがすがしい季節となりましたが、「たんぽぽ」では、グループ構成も新たになり、支援の質が低下しないための新しい活動を試みたり、職員間の連携を一層密にしたりしながら、利用者さんの笑顔求めて、職員も共に日々奮闘しています。

5月といえば、ゴールデンウィークです。長い休みは楽しいのですが、その後の体調や気の持ち様も大事です。各利用者さんが、それを上手に乗り切る支援を心がけて参りますので、変わらぬご支援を宜しくお願いします。

★利用者退所のお知らせ

が3月31日付で他事業所利用のため退所しました。

★職員退職のお知らせ

が3月20日付、

さんが3月31日付で退職されました。

★新職員のお知らせ

さんが4月11日より職員の仲間入りをしました。



日	曜	行 事
1	水	うどん (営業)
2	木	
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日
6	月	振替休日
7	火	
8	水	うどん (営業)
9	木	
10	金	衛生指導 13:00～
11	土	
12	日	
13	月	レク体操 PM
14	火	
15	水	うどん (営業)
16	木	♪誕生会♪
17	金	ヒューマンネット (実習)
18	土	
19	日	
20	月	機能訓練体操 PM
21	火	
22	水	うどん (営業)
23	木	
24	金	職員会議
25	土	
26	日	
27	月	ファミリー会後援会 レク体操 PM
28	火	
29	水	うどん (営業)
30	木	
31	金	

<人へのやさしさや思いやりは、人間の本能ではない>

国民的作家として名高い司馬遼太郎さんは、『二十一世紀に生きる君たちへ』の著書の中で、「やさしさ」「思いやり」「いたわり」は、**本能ではない**。だから私たちは、訓練をしてそれを身につけなければならない。その訓練とは、簡単なことだ。例えば、友人がこける。「ああ、痛かったろうな」と感じる気持ちを、そのつど自分でつくりあげていさえすればよい。と表現されています。

<本能ではない>

「やさしさ」
「思いやり」
「いたわり」



※育てなければ育たないもの

一方、思いやりとは真逆の「仕返し」「復讐」「報復」は、**人間の本能である**ことがさまざまな実験結果から報告されています。利用者さんへの支援や人との関わりにおいて、対照的なこの二つの現実をセットで考えることが大切ではないでしょうか。

<人間の本能>

「仕返し」
「復讐」
「報復」



※してはいけないと教え込まなければ育たないもの

そうすることによって、「思いやり」のように**育てなければ育たないもの**と、「仕返し」のように**してはいけないと教え込まなければ育たないもの**との区別や違いが明確になるのではないでしょうか。そのことが、支援の出発点となるべきであり、ベースになくはならないものだと考えています。

「思いやり」を育て、「仕返し」をしないように教えるために、支援の機会を見逃さないことはもちろんのこと、決して諦めず、どれだけ時間がかかろうとも育てていきたいものです。その先に「あなたに出会えてよかった」と感じてもらえる結果が待っているものと信じています。

先日も、「ワタナベさんの勉強会」と称して、施設内でのマナーが必要な理由と、してはいけないことについて学ぶ活動を行いました。その目的は、「思いやり」を育て、「仕返し」をしないように教えるためです。毎日の連絡帳は、そのような支援の内容と出来栄の報告が大きな目的ですので、ご家庭でのより良い育み方やうまくいかなかった育て方等がありましたらお聞かせいただければ幸いです。